

こども・若者の意見聴取の取組について

「こども基本法」第 3 条及び第 11 条において、全てのこども・若者について、その年齢及び発達の程度に応じた意見表明機会や社会活動に参画する機会を確保し、こども施策を策定、実施、評価する際にこども・若者、当事者等の意見を反映するために必要な措置を講ずることを国や地方公共団体に義務付けています。

こども計画策定におけるこども・若者の意見聴取については、飯塚青年会議所と嘉飯圏域の 2 市 1 町（飯塚市・嘉麻市・桂川町）との連携による「ビジョナリーシティこども会議」の取組や福岡県との連携による「嘉飯桂未来塾」の取組を通して、ワークショップ形式による意見聴取を行いました。

(1) ビジョナリーシティこども会議について

「ビジョナリーシティこども会議」は、令和 6 年 5 月 18 日に飯塚青年会議所、嘉飯圏域の 2 市 1 町（飯塚市・嘉麻市・桂川町）の 4 者による「地域でこどもを育てスマイリーあふれるまち」の実現に向け連携協定を締結した「こどもはこのまちの未来だ！宣言」事業の取組の一環です。

こども会議は、小学校、中学校、高等学校などの会場において、ワークショップ形式で実施し、子どもたちの意見が出やすいようにコーディネーターが配慮しながら、とりまとめを行いました。

No	開催日	開催場所	参加者数
1	令和 6 年 4 月 17 日	飯塚高校（飯塚市）	12 名
2	令和 6 年 4 月 30 日	二瀬中学校（飯塚市）	7 名
3	令和 6 年 5 月 5 日	こども会議（飯塚市）	2 名
4	令和 6 年 7 月 11 日	庄内小学校（飯塚市）	8 名
5	令和 6 年 9 月 7 日	土曜未来塾（嘉麻市）	29 名
6	令和 6 年 11 月 27 日	桂川中学校（桂川町）	20 名

連携協定締結式の様子



(2)ビジョナリーシティこども会議で出た主な意見

No.1 飯塚高校



- ・西鉄バスの本数を増やしてほしい
- ・公園にバスケットボールコートがほしい
- ・電車の本数を増やしてほしい
- ・複合施設がほしい
- ・奨学金を増やしてほしい

など

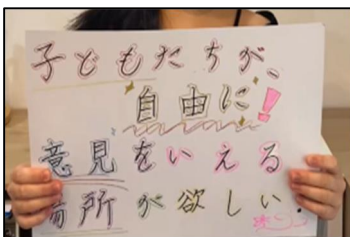
No.2 二瀬中学校



- ・特別教室にエアコンがほしい
- ・公園がほしい
- ・遊園地がほしい
- ・市民ホールを作してほしい

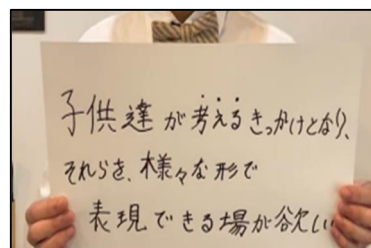
など

No.3 こども会議



- ・子どもたちが自由に意見を言える場所がほしい

- ・子どもたちが考えるきっかけとなり、それらを様々な形で表現できる場所がほしい



No.4 庄内小学校



- ・運動場に芝生がほしい
- ・大きな公園を造ってほしい
- ・プールを造ってほしい
- ・黒板をホワイトボードにしてほしい
- ・歩道を造ってほしい

など

No.5 土曜未来塾



- ・バスの本数を増やしてほしい
- ・アスレチック施設がほしい
- ・塾を無料にしてほしい
- ・駅がほしい
- ・娯楽施設を造ってほしい

など

No.6 桂川中学校



- ・図書館にカフェを併設してほしい
- ・芝のグラウンドがほしい
- ・ファミレスやイオンがほしい
- ・神社等の文化財を残してほしい
- ・グラウンドや路肩に電灯がほしい

など

(3) 嘉飯桂未来塾について

「嘉飯桂未来塾」とは、福岡県と嘉飯圏域の 2 市 1 町で構成される実行委員会が実施する「嘉飯桂地域未来の地域リーダー養成事業」として実施しているもので、嘉飯桂地域(飯塚市、嘉麻市、桂川町)の中学 2 年生を対象に、将来さまざまな分野でリーダーとして活躍する「人財の育成」を目的とした合宿型プログラムです。

本プログラムでは、多様な分野で活躍され地域にゆかりのある各界著名人等による講義やキャンパスツアー等の体験活動、他の中学校の生徒とのグループワークを通じて、志を高め合いながらリーダーとなるための心構えを学び、グループワークにおいて、自分たちの住む地域に対する意見をまとめました。

新たな出会い、共に未来のリーダーへ！

嘉飯桂未来塾

志と意欲を持って嘉飯桂地域の未来について考えてみよう！
地域にゆかりのある方の講義や、ほかの中学校の生徒とのグループワークなどを通じて、豊かな思考力を身につけ、地域への愛着と誇りを深めよう！

参加費 無料

開催日
令和5年 08 | 24 (土) ▶ 08 | 25 (日)
令和6年 09 | 07 (土) ▶ 09 | 08 (日)
令和6年 09 | 21 (土) ▶ 09 | 22 (日)

主な会場
イグザココミュニティセンター
(飯塚市松原14番67号)
かみアルベ(嘉麻市町見587)
ゆのうら修験の杜(桂川町止所4670-1)

第6回実行委員会開催のプログラムになります

体験活動

九井工業大学経営学部の
志望の学生が体験

農業体験

工場見学体験

アテンションプログラム

講師

九州大学名誉教授
廣生 孝氏

嘉麻市市長
山崎 隆雄氏

嘉麻市教育委員会
長 佐々木 隆介氏

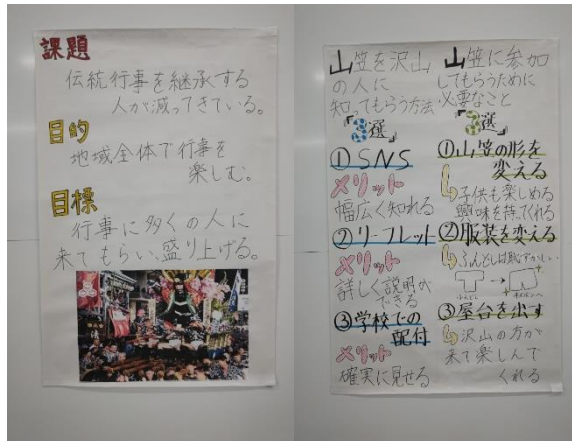
飯塚市教育委員会
長 直井 武樹氏

桂川町教育委員会
長 山崎 孝氏

実行委員会
嘉飯桂地域未来の地域リーダー養成プログラム実行委員会
(飯塚市教育委員会、嘉麻市教育委員会、桂川町教育委員会、福岡県)



(4) 嘉飯桂未来塾で出た主な意見

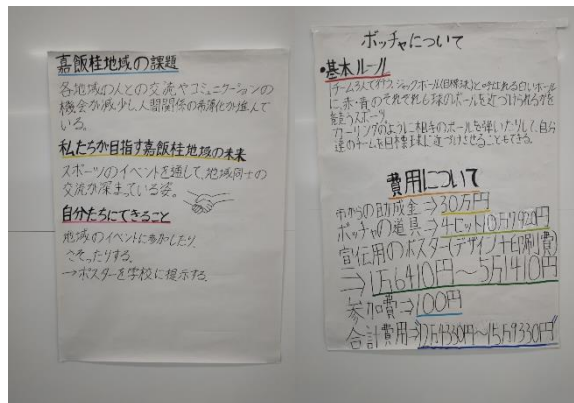


<課題>

- ・人口減少に伴い、伝統行事に参加する
人数が減っている

<解決策>

- ・行事を周知するために、SNS やリーフ
レットを活用
- ・屋台を多く出す

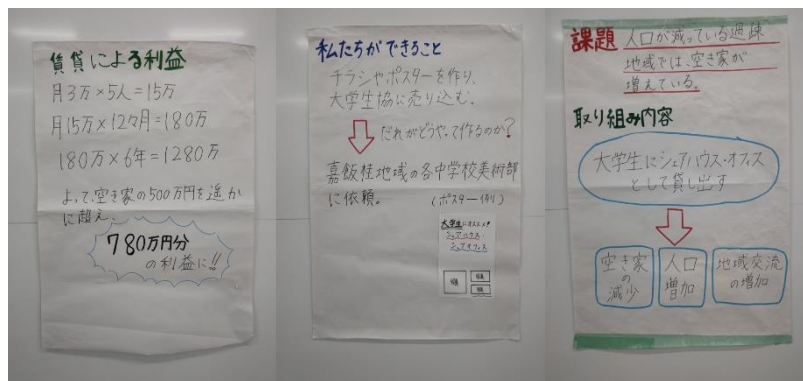


<課題>

- ・各地域との交流の機会が減少している
ことにより、人間関係が希薄化している

<解決策>

- ・「ポッチャ」というスポーツのイベントを
開催することで交流を深める



<課題>

- ・人口減少に伴い、過疎地域に空き家が増加している

<解決策>

- ・空き家を大学生にシェアハウスとして貸し出すことで、家賃収入を得ることができ、
かつ空き家を減少させることができる。